

**日本写真測量学会平成30年度秋季学術講演会
プログラム**

開催日時：

平成30年11月8日(木) 9時50分～18時15分
17時15分～18時15分 特別講演 「日本の食と農の未来を創る稲育種研究」小林 和幸氏(新潟県農業総合研究所 作物研究センター)
18時30分～20時30分 懇親会 会場：長岡グランドホテル 2階「悠久」 参加費 5,000円(学生4,000円)
11月9日(金) 10時00分～18時00分
11月10日(土) 巡検
巡検コース：栃尾城址、秋葉神社、もみじ園、蜷庵(昼食)、朝日酒造、山古志地域見学 および 山古志復興交流館おらたる →長岡駅解散(17時予定)
巡検参加費：3,500円(バス代、昼食、入場料込み)

開催場所：

アオーレ長岡(講演会場・展示会場)
〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4-10
電話：0258-39-2500
URL：http://www.ao-re.jp/
会場：【西棟】1階市民交流ホールA(講演会場)、3階協働ルーム1～3(講演会場)、1階ホワイエ(展示会場) ※受付は西棟1階の市民文化交流ホールA前です。

学会参加費：正会員 5,000円、非会員 7,000円、学生3,500円(会員・非会員共)(いずれも論文集代含む)

第1日目 11月8日(木)

9:50 - 10:00

開会のあいさつ

会長 近津 博文 (第1会場)

第1会場 (1階・市民交流ホールA)		
セッションA	機械学習(認識・判読)	司会：遠藤 貴宏 (RESTEC)
10:10 - 10:30	A-1	機械学習による配管系統計測点群中の部品の自動認識 ○橋本侑弥・溝口知広(日本大学)
10:30 - 10:50	A-2	疑似合成画像を用いた深層学習による道路交通標識の認識 ○林雨亭・武田浩志・鈴木久美子(国際航業)・その他1名
10:50 - 11:10	A-3	特徴量ピラミッドを導入したFaster R-CNNによるMMS画像からの顔検出 ○李勇鶴・篠原崇之・坂元光輝(パスコ)・その他1名
11:10 - 11:30	A-4	深層学習を用いた空中写真から滅失家屋を判定する手法の検討 ○蘇姝・縄田孝彦(朝日航洋)

第2会場 (3階・協働ルーム)		
セッションD	森林 I	司会：赤塚 慎 (高知工科大学)
10:10 - 10:30	D-1	赤外カメラを利用した樹木の生育評価 ○笹原弘道・徳永光晴(金沢工業大学)
10:30 - 10:50	D-2	分光反射特性を用いたブナ(Fagus crenata)における生化学特性の把握 ○三浦雄太・園部礼・王権(静岡大学)
10:50 - 11:10	D-3	ハイパースペクトルリモートセンシングを活用した落葉広葉樹の蒸散速度評価 ○菊池大樹・園部礼・王権(静岡大学)・その他2名
11:10 - 11:30	D-4	強制的に劣化させた鉢植えの木と広葉樹のNDVIの推移 ○飛田純佑・徳永光晴(金沢工業大学)

11:30 - 11:40

休憩

ベンダーフォーラム		
11:40 - 12:50	司会：中西 芳彦 (国際航業)	
1. (株)オービーティ「タイトル未定」/2. リーガルジャパン(株)「ハイエンドモデルRIEGLレーザーキャニングシステム最新情報」/3. 日本海洋(株)「タイトル未定」/4. ライカジオシステムズ(株)「ライカの最新のセンサーの紹介」/5. (株)パスコ「パスコのi-Con測量サービス」/6. (株)ジェピコ「農業リモートセンシング向け新製品の紹介」/7. 日本スペースイメーシング(株)「タイトル未定」/8. 朝日航洋(株)「UAV搭載型高規格レーザーキャナのご紹介」/9. 国際航業(株)「超高解像度空中写真撮影画像のご紹介」/10. (一財)リモートセンシング技術センター「タイトル未定」/11. アジア航測(株)「タイトル未定」/12. 合同会社Sigma-SAR研究所「合成開口レーダーデータ解析クラウドプラットフォーム「SSCP - Sigma-SAR Cloud Platform」」/他		

12:50 - 14:10

昼食

第1会場 (1階・市民交流ホールA)		
セッションB	測位・GIS	司会：織田 和夫 (アジア航測)
14:10 - 14:30	B-1	L1正則化を用いた地価の自動モデリング ○鶴野優一・布施孝志(東京大学)
14:30 - 14:50	B-2	衛星画像とSNSを組み合わせたグローバル・モニタリング・システムの構築 ○長幸平・内田理・宇津圭祐(東海大学)・その他1名
14:50 - 15:10	B-3	測位衛星データを用いた地体クラスタリング ○鈴木英夫(朝日航洋)・村井俊治(地震科学探査機構)
15:10 - 15:30	B-4	地体区分境界と地震発生分布の相関分析 ○村井俊治・鈴木英夫(JARS GEOTECHWG)

第2会場 (3階・協働ルーム)		
セッションE	森林 II	司会：徳永 光晴 (金沢工業大学)
14:10 - 14:30	E-1	光学的測定によるLAI推定法の比較 ○近藤凌平・園部礼・王権(静岡大学)
14:30 - 14:50	E-2	ボクセルモデルを用いた落葉広葉樹林における衛星画像シミュレーション ○藤原匠・赤塚慎・高木方隆(高知工科大学)
14:50 - 15:10	E-3	森林・林業分野におけるリモートセンシング技術活用について ○板谷洋輔・北林拓・近藤大将(アジア航測)・その他2名
15:10 - 15:30	E-4	森林域におけるレーザー計測データの反射強度に関する研究 ○柄澤孝和・大野勝正・板谷洋輔(アジア航測)

15:30 - 15:45

休憩

第1会場 (1階・市民交流ホールA)		
セッションC	UAV	司会：布施 孝志 (東京大学)
15:45 - 16:05	C-1	固定翼型UAVの精度検証 ○澤可那子・瀧繁幸・野口真弓(国土地理院)・その他1名
16:05 - 16:25	C-2	UAV搭載型高規格レーザーキャナの精度に関する評価 ○中野一也・田中芳薫・鈴木英夫(朝日航洋)・その他2名
16:25 - 16:45	C-3	UAV写真測量のSfMにおける斜め撮影の導入に関する基礎的シミュレーション ○神野有生・宮崎真弘・八田滉平(山口大学)・その他1名
16:45 - 17:05	C-4	UAVレーザー計測による地形再現性と計測特性に関する検討 ○間野耕司・森田真一(パスコ)・富井隆春(アミューズワンセルフ)・その他2名

第2会場 (3階・協働ルーム)		
セッションF	災害・地方創生	司会：郭 栄珠 (土木研ICHARM-UNESCO)
15:45 - 16:05	F-1	災害前後のSentinel-2 MSIデータを用いた広島県の土石流跡の検出 ○岡本勝男・高田香・竹村文(国土防災技術)・その他1名
16:05 - 16:25	F-2	定点カメラによる斜面変動モニタリング ○佐藤匠(国際航業)
16:25 - 16:45	F-3	従来手法と比較したドローン空撮による被災地の測量 ○弓場憲生(広島県立総合技術研究所)・宮本伸也(広島県北部農林水産事務所)
16:45 - 17:05	F-4	学術講演会と地方創生のコラボレーションに関する考察 ○露木順一(日本大学)

17:05 - 17:15

休憩

特別講演		
17:15 - 18:15	司会：國井 洋一 (東京農業大学)	
題目：「日本の食と農の未来を創る稲育種研究」 講師：小林 和幸氏(新潟県農業総合研究所 作物研究センター)		

18:15 - 18:30

移動

18:30 - 20:30 懇親会 会場：長岡グランドホテル 2階「悠久」
会費： 5,000円(学生 4,000円)

第2日目 11月9日(金)

第1会場 (1階・市民交流ホールA)			
セッションG	i-Construction	司会：四俣 徹 (パスコ)	
10:00 - 10:20	G-1	DJI社製PHANTOM 4 RTKの性能に関する検討 ○和久津龍太・村木広和(国際航業)・陳斌(DJI JAPAN)・その他2名	
10:20 - 10:40	G-2	高速3Dスキャナを用いた突発的変位の検出性能評価 ○三瓶貴広・溝口知広(日本大学)	
10:40 - 11:00	G-3	計測点群からの対称性を利用した鋼橋の高品質かつ効率的な3Dモデル構築手法の開発 ○鈴木卓也・溝口知広(日本大学)	
11:00 - 11:20	G-4	TOFカメラを用いた小規模橋梁の実時間メッシュモデル生成 ○中川雅史・野崎陸(芝浦工業大学)・三代雅博(渡辺エンジニアリング)・その他1名	

第2会場 (3階・協働ルーム)			
セッションK	SAR・GNSS	司会：小田川 信哉 (RESTEC)	
10:00 - 10:20	K-1	航空機SARで観測した新燃岳の地形変化 ○菅井秀翔・野口真弓・笹川啓(国土地理院)	
10:20 - 10:40	K-2	マルチコプタに搭載可能なFMCW-SARシステムの開発 ○松村悠平・ヨサファット テトオコ スリ スマンティヨ・柏原久人(千葉大学)	
10:40 - 11:00	K-3	Circularly Polarized Synthetic Aperture Radar onboard Microsatellite and Aircraft ○Josaphat Tetuko Sri Sumantyo・Katia Nagamine Urata (Chiba University)・Robertus Heru Triharjanto(LAPAN)・その他21名	
11:00 - 11:20	K-4	GNSS測量における面積精度の評価手法の検討 ○松岡真如(高知大学)・木村穂(林野庁)・高野一隆(日本森林林業振興会)・その他1名	

11:20 - 11:30

休憩

第1会場 (1階・市民交流ホールA)			
セッションH	レーザ計測	司会：中川 雅史 (芝浦工業大学)	
11:30 - 11:50	H-1	かいぼり時と湛水時における航空レーザ測深 (ALB) の精度検証 ○前橋尚弥・横尾泰広・塚田真之(国際航業)・その他3名	
11:50 - 12:10	H-2	航空レーザ測深に水質条件が与える影響について ○弓真由子・角埜嵩文・山本遼平(朝日航洋)	
12:10 - 12:30	H-3	ロバスト主成分分析に基づく時系列3次元点群データからの変化形状認識 ○山野俊樹・布施孝志(東京大学)	
12:30 - 12:50	H-4	大型除草機搭載型レーザスキャナの点群データフィルタリングに関する研究 ○杉山史典・白井正孝・伊藤潤(朝日航洋)・その他1名	
12:50 - 13:10	H-5	航空レーザ点群のフィルタリングへの深層学習の適用 ○四俣徹・佐藤俊明・坂元光輝(パスコ)	

第2会場 (3階・協働ルーム)			
セッションL	農業	司会：松岡 真如 (高知工科大学)	
11:30 - 11:50	L-1	近距離LiDAR計測による水稻草丈推定におけるレーザ入射角の影響検討 ○合屋渉太・カ丸厚・高橋一義(長岡技術科学大学)	
11:50 - 12:10	L-2	低高度UAV-LiDAR計測による水稻草丈推定手法の検討 ○山根怜・合屋渉太・高橋一義(長岡技術科学大学)	
12:10 - 12:30	L-3	UAV搭載マルチスペクトルセンサを用いた水田の土壌成分分析 ○瀬口大介・小田川信哉・奥村俊夫・(RESTEC)	
12:30 - 12:50	L-4	水稻レーザスキャナ計測点群データと慣行計測情報との照合手法の検討 ○坂田健太・カ丸厚(長岡技術科学大学)・安永佳生(エコロジーサイエンス)	
12:50 - 13:10	L-5	時系列地上レーザスキャナ計測データを用いた水稻個体株と群落の生育特性の特徴抽出と検討 ○坂田健太・カ丸厚(長岡技術科学大学)・安永佳生(エコロジーサイエンス)	

13:10 - 14:10

昼食

第1会場 (1階・市民交流ホールA)			
セッションI	写真測量	司会：國井 洋一 (東京農業大学)	
14:10 - 14:30	I-1	線路空間の三次元モデリングに対するシャインブルーフカメラの利用について ○清水達也・近津博文(東京電機大学)	
14:30 - 14:50	I-2	方向統計量を用いた画像ブレ検出手法の検討 ○久原千賀子・高橋洋二(朝日航洋)	
14:50 - 15:10	I-3	米軍偵察撮影の写真測量的知見 ○村上桂山(朝日航洋)	
15:10 - 15:30	I-4	ヘリコプター動画から作成したDSM及びオルソ画像の精度について ○阪上雅之(国土地理院)・内山庄一郎(防災科学技術研究所)・野口真弓(国土地理院)・その他2名	

第2会場 (3階・協働ルーム)			
セッションM	リモートセンシング (応用)	司会：森山 雅雄 (長崎大学)	
14:10 - 14:30	M-1	ISS搭載植生LiDAR (MOLI) の開発 ○三橋怜・室岡純平・境澤大亮(JAXA)・その他4名	
14:30 - 14:50	M-2	衛星画像と空中写真を用いた二時期の自動変化抽出の試み ○笹川啓・野口真弓・菅井秀翔(国土地理院)	
14:50 - 15:10	M-3	地球観測衛星によるGEOSSへの貢献 ○春山幸男(RESTEC)	
15:10 - 15:30	M-4	超小型衛星を活用した水稻営農支援システム構築のための地力診断 ○小田川信哉・瀬口大介・奥村俊夫(RESTEC)	
15:30 - 15:50	M-5	小型ドローンによる作物生育モニタリング ○坂本利弘・小原裕三(農研機構)	

15:50 - 16:00

休憩

第1会場 (1階・市民交流ホールA)			
セッションJ	機械学習 (分類)	司会：李 勇鶴 (パスコ)	
16:00 - 16:20	J-1	深層学習による航空写真上の樹種判別 ○溝口知広(日本大学)・井筒憲司・渡辺真吾(エフバイオス)	
16:20 - 16:40	J-2	深層学習とオブジェクトベース分類を併用した効率的な植生分類の模索 ○大西正道(アジア航測)・小熊宏之(NIES)・染野和昭(システム計画研究所)・その他3名	
16:40 - 17:00	J-3	機械学習を用いた高精度な分類器により作成した土地被覆分類図の評価方法の検討 ○平山英毅・富田瑞樹・原慶太郎(東京情報大学)	
17:00 - 17:20	J-4	ALOS1画像にディープラーニングを適用した海洋上オイルスリックの自動検出 ○金本成生(スペースシフト)・中村良介(AIST)・柳原尚史(Ridge-i)	

第2会場 (3階・協働ルーム)			
セッションN	リモートセンシング (アルゴリズム)	司会：今村 能之 (土木研 ICHARM-UNESCO)	
16:00 - 16:20	N-1	MODIS Aqua長期反射率データを用いた湖水懸濁要因の解明 ○星川圭介(富山県立大学)・藤原洋一(石川県立大学)・Siev Sokly(東京工業大学)・その他3名	
16:20 - 16:40	N-2	高分解能衛星データを利用したSGLI FRPプロダクトの検証データ作成法 ○三浦高史・森山雅雄(長崎大学)	
16:40 - 17:00	N-3	SGLI地表面温度プロダクトの間接検証 ○森山雅雄(長崎大学)	
17:00 - 17:20	N-4	MODIS時系列データによる広域洪水マッピングの長期的分析 ○郭栄珠(土木研 ICHARM-UNESCO)・朴鍾杰(東京情報大学)・竹内渉(東京大学)	
17:20 - 17:40	N-5	画像領域分割に基づく石垣の石材抽出および評価手法に関する研究 ○坂元光輝・津口雅彦・佐藤俊明(パスコ)・その他1名	

17:40 - 18:00

閉会のあいさつ

副会長 清水 英範 (第1会場)